

F-ROAD CHOICE

What's NEW COMER?
 ●今月の出会い系・男の道具・遊び・心

02

SAF FORGED

Milan SAFフォージド ●ミラン

SAFフォージド ホイール ジャパン(車道楽) ●tel:03-3680-0178
<http://www.kurumadouraku.com>



BMW750Liに合わせたのは、SAFフォージドのMilan(ミラン)。サイズは22インチ(F9.5J/R10.5J)だ。ディスク面はマシンド加工をした生成りのアルミ色、リムはカーボン巻いている。SAFフォージドのホイールは、標準色はクロームだが、パーツごとに様々なカラーリングを選べるのが魅力。別注でもウェイトニングは2ヵ月ほど。



北米の「知る人ぞ知る」的存在にしておくのはもったいない! ルックス良し、性能さらに良しの、 ハンドメイド鍛造ホイール

SAF FORGED WHEEL(SAFフォージド ホイール)が、これまでに日本で紹介されなかったのにはわけがある。

このホイールメーカーは、ディスクもリムも1本1本オーダーに合わせて削りだす。担当するのはアルミの鍛造素材に詳しい、ベテランの職人だけ。素材に使われるのは、アルミ合金の中でも航空機産業の精度基準をクリアしたものに限られる。ちなみに、SAFフォージド ホイールでは、12インチまで

はツーピース構造しか作らない。それは細部にまでおよぶ構造計算からはじき出された結論だという。

いずれにしても、その厳格な社内規定から、製造できるキャパシティが小さいらしい。だから、これまで北米でも「知る人ぞ知る」的なホイールだったのだ。

● ●
 カスタマイズに詳しいクレイジー海老蔵さんでも、SAF

フォージド ホイールの存在を知ったのは、それほど前のことではない。

「デザインがきれいで、まじめな物づくりをしているメーカーだって聞きましたから」

ちょうどホイールの履き替えを考えていたときだったこともあり、ミランという名前のホイールを、ご自分のハーマンのエフェクトパーツでフルカスタムした750Liに履かせた。

「カーボンでリムを巻きたかったんです。そんな我が儘が言えるのもうれいんですよね」

リムはカーボンで、ディスクはマシンド。クールな海老蔵さん仕様のほかにも、SAFフォージド ホイールでは数限りないカラーオーダーを受けられる。これもハンドメイドのホイールだからこそのメリットだ。

「ボクのクルマは、7.1チャンネルのオーディオを積んでいることもあって、けっこう重いんです。だから前後に特注のブレーキ(ブレンボ製410φローター+8ポッドキャリパー)を着けたりしているんですが、ミランに履き替えたときに、軽くなって感じましたね」

SAFフォージド ホイールで走りも変わる。スーパーカーなら、なおさらの好結果が出るかもしれない。サイズも事実上フリーだし…。

そんなSAFフォージド ホイールを、北米で「知る人ぞ知る」にしておくのはもったいない。そう思うのは小誌だけではないはずだ。



エアロパーツはハーマンのラインナップから選んだ。が、ただのボンツケではない。丹念にフィッティングをしている上に、フロントリップは6シリーズ用のパーツを加工。LEDも標準では設定がない。リアウイングもセンターにステーを追加。またリアバンパーはディフューザー部分を黒でパートタイムペイントしているので、テールビューが引きしまって見えるのだ。



インテリアはほとんど純正のままだが、トランクを開けると…。高価なことでも知られるベルシャ絨毯を敷きつめ、細かいアクセントにスワロフスキーをあしらった「宮殿」みみたいな雰囲気。10インチのロックフォード・パンチのウーファーしか見えないが、オーディオシステムも約150万円をかけて、カロッツェリアのXシリーズをメインにしたものをインストールしている。

